



もっと知りたい！現在・未来の暮らしと生活の情報誌

総務省



2024年8月号

Vol.284

CONTENTS

地方のかがやき

P.8 栃木県 真岡市

騒音や悪臭などに困ったときは…

P.12 市区町村等の「公害苦情相談窓口」に相談できます

災害時に家族・友人の安否や避難場所を簡単に連絡できる

P.14 災害用伝言サービスを活用しましょう！ ～サービスの利用にあたっては、事前の登録は必要ありません～

地域 DX のヒストリー

P.15 三重県 セキュリティと利便性を両立した 庁内業務環境の実現

P.2 特集

「令和6年全国家計構造調査」を実施します

表紙の写真：真岡市夏祭大花火大会

「令和6年全国家計構造調査」を実施します

総務省では、本年10月、11月に「令和6年全国家計構造調査」を実施します。この調査は、家計における消費、所得、資産及び負債の実態を総合的に把握し、世帯の所得分布及び消費の水準、構造等を全国的及び地域別に明らかにすることを目的として、5年ごとに実施しています。その調査結果は、全国及び地域別、世帯属性別などに集計・公表され、社会保障制度の検討など国の政策の基礎資料として利用されるだけでなく、地方公共団体の福祉行政、消費者行政など地域社会に密着した行政施策の基礎資料などとして幅広く利用されています。

この調査は、「統計法」という法律に基づく「基幹統計調査」であり、国が実施する統計調査の中でも特に重要な調査です。調査対象者に対して報告(回答)の義務が課せられる一方で、安心して調査に協力できるよう、調査員を始めとする調査関係者に対して

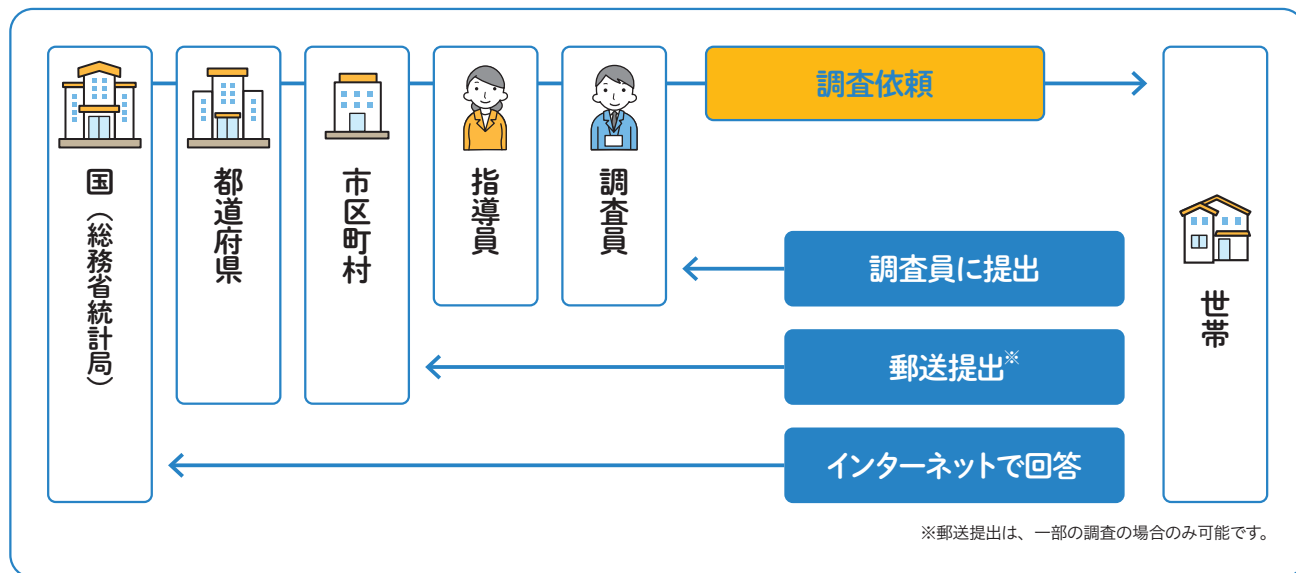


は、調査内容について、その秘密を保護することなどが統計法に規定され、罰則も定められています。まずは、この調査がどのようなしくみと流れで実施するのか、紹介いたします。

「令和6年全国家計構造調査」のしくみを紹介します

■ 調査の流れ

この調査の調査票の配布・回収などは、都道府県・市区町村・指導員を通じて調査員が行います。



■ 調査世帯の選定の流れ

この調査の実施にあたって、総務省統計局は、全国の約9万の調査世帯を統計的手法により選定します。まず、調査地域内に所在する世帯を把握するため、調査員がお宅を訪問します。その後、調査地域ごとに調査世帯が選定され、調査員が調査の依頼のために再び

お宅を訪問します。

ぜひ、この調査の主旨にご理解をいただいたうえで、調査員が皆さまのお宅に伺いましたら、調査票への記入をお願いいたします。



■ 調査票の記入内容

選定した調査地域ごとに、「基本調査」または「簡易調査」のいずれかの調査を行います。「基本調査」では、「①世帯票」、「②年収・貯蓄等調査票」、「③家

計簿」の3つの調査票に、「簡易調査」では、「①世帯票」、「②年収・貯蓄等調査票」の2つの調査票にそれぞれ記入します。

基本調査

簡易調査

調査票

1



世帯票

世帯の構成やお住まいについて回答します。

調査票

2



年収・貯蓄等調査票

年間収入や貯蓄額などの金融資産の残高などについて回答します。

調査票

3



家計簿

日々の収入、支出などについて、10月から11月の2か月間回答します。



「令和6年全国家計構造調査」への疑問にお答えします

個人情報保護されるのか、訪問する調査員はどんな人なのかなど、お答えします

この調査により集められる個人情報は、統計法により保護されます。統計法では、調査員を始めとする調査関係者に対して、調査に従事して知り得た個人の秘密を他に漏らすことや、統計を作成する目的以外に調査票の記入内容を利用することを禁じるなど、個人情報の取扱いに必要な制度上の規律が厳格に整備されています。このため、個人情報保護法の

適用からも除外されています。

指定された調査地域のお宅には、調査員が訪問します。調査員は、都道府県知事が任命した地方公務員です。調査員は、身分を確認するための「調査員証」を必ず携帯しており、必要に応じて、皆さまに提示します。

■ 個人情報は保護されるの？

統計法では、調査員をはじめとする調査関係者に対して、調査票の記入内容を厳重に保護することを定めています。

守秘義務

調査に従事して知り得た個人や団体の秘密を漏らしてはならない。

利用制限

統計調査の目的以外に、調査票の記入内容を利用したり、提供してはならない。

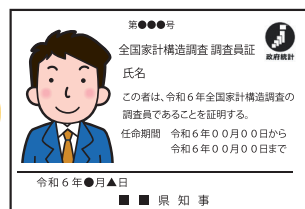
適正管理

記入された調査票を適正に管理するための措置を講じなければならない。

■ 調査員はどんな人？

調査員は、調査対象の方々に訪問し、調査票の記入依頼や調査票の回収といった統計調査の仕事の中でも基本的で重要な部分を受け持っています。全国家計構造調査の調査員は、都道府県知事が任命した特別職の地方公務員です。調査員には、「調査員証」が交付され、必ず携帯しています。

調査員は
「調査員証」を
必ず携帯
しています



インターネットでも回答できるの？

この調査では、昨今の個人情報保護の高まりや、調査票記入によるご負担を軽減するため、インターネットでの回答を推奨しています。インターネットでの回答は、画面の誘導に従うことでスムーズに、調査期間中はいつでもご都合のよい時間に回答できますし、分からないことがある場合はチャットで質問をすることができます。

また、「基本調査」では日々の収入・支出などについて「家計簿」に記入いただきますが、インターネット回答では、レシートを撮影することで「家計簿」への入力を簡略化する機能も備えています。ぜひお使いのスマートフォン、タブレット、パソコンからご回答ください。



インターネット回答のメリット①

画面誘導に従うことでスムーズに回答できる！

プルダウン選択や入力時のチェック機能により、誤りなく簡単に回答できます。



インターネット回答のメリット②

調査期間中はいつでも都合のよい時間に回答できる！

調査員に提出するための日程調整等が必要ないため、忙しくても安心です。



インターネット回答のメリット③

分からないところがあればチャットで質問ができる！

日中、電話ができなくても安心です。



インターネット回答のメリット④

レシートを撮影することで家計簿の回答もラクラク！

スマートフォンやタブレットのカメラでレシートを撮影すると、読み取った内容が自動で入力され、入力の手間が省けます。



インターネット回答のメリット⑤

家計簿のレポート機能を使用して、家計を明らかにできる！

回答いただいた内容を元に、家計の収支をグラフで表示する機能があります。

調査の結果はどのように使われるの？

調査の結果はどのように利用されます

国や地方公共団体の政策の基礎資料として幅広く使われています。

介護保険料の査定基準の検討

生活保護の扶助額基準の検討

税制改正に伴う政策効果の予測

所得格差・資産格差の現状把握

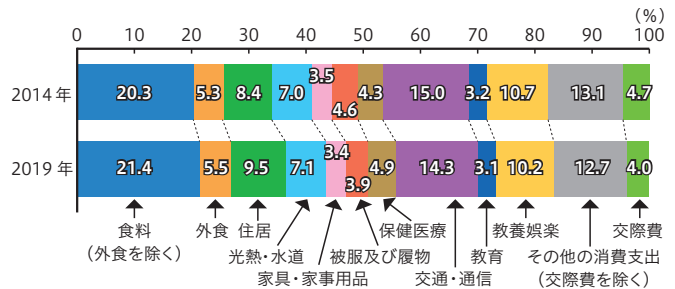


最後に、調査対象となる方からいただく回答がどのような統計にまとめられるのか、紹介いたします。

消費構造の変化をとらえる

・消費の内訳の変遷（総世帯、2019年・2014年）

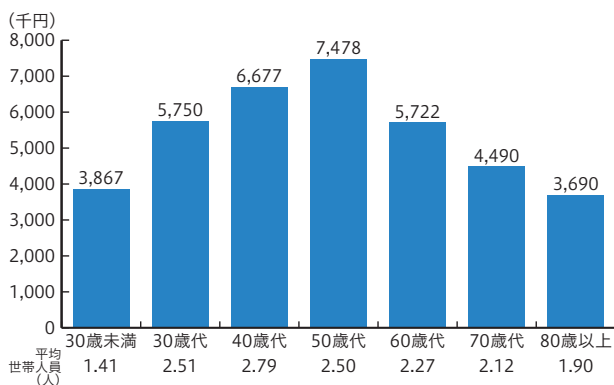
2019年調査の結果を2014年調査の結果と比較すると、「食料（外食を除く）」、「住居」、「保健医療」などの支出の比率が上昇しており、逆に、「被服及び履物」、「交通・通信」、「交際費」などが低下しています。



収入は50歳代の世帯でピークに

・世帯主の年齢階級別年間収入（総世帯、2019年）

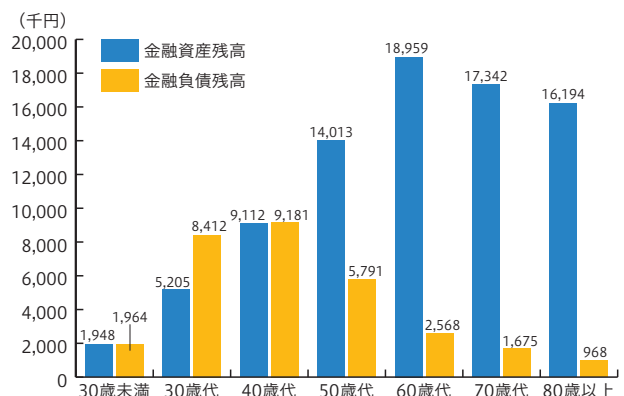
世帯の年間収入は、世帯主の年齢階級が「50歳代」までは、年齢階級が高くなるに従って多くなりますが、さらに年齢階級が高くなるに従って少なくなり、「80歳以上」では、年間収入は369万円（平均世帯人員1.90人）となっています。



金融資産は60歳代の世帯でピークに

・世帯主の年齢階級別金融資産残高と金融負債残高（総世帯、2019年）

世帯の金融資産残高は、世帯主が「60歳代」でピークとなっている一方で、金融負債残高は、「40歳代」でピークとなっており、金融資産残高と金融負債残高でピークの年代に違いがみられます。



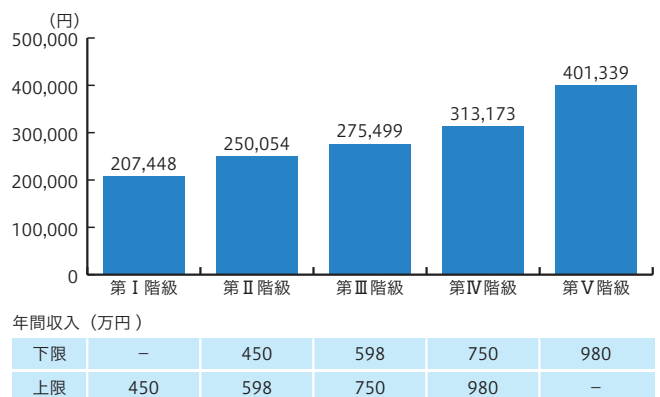
収入が高いと消費も多い

・年間収入五分位階級^{※1}別消費支出^{※2}（二人以上の世帯のうち勤労者世帯、2019年）

年間収入が高くなるに従って消費支出額も多くなっています。年間収入が上位20%以内の世帯である第Ⅴ階級（世帯の年間収入980万円以上）では、月に約40万円を消費しています。

※1 年間収入五分位階級とは、全ての世帯を年間収入の低い方から順に並べて、5等分して5つのグループに分けたもの。以下同様。

※2 2019年10月と11月の1世帯当たり1か月平均消費支出のこと。以下同様。



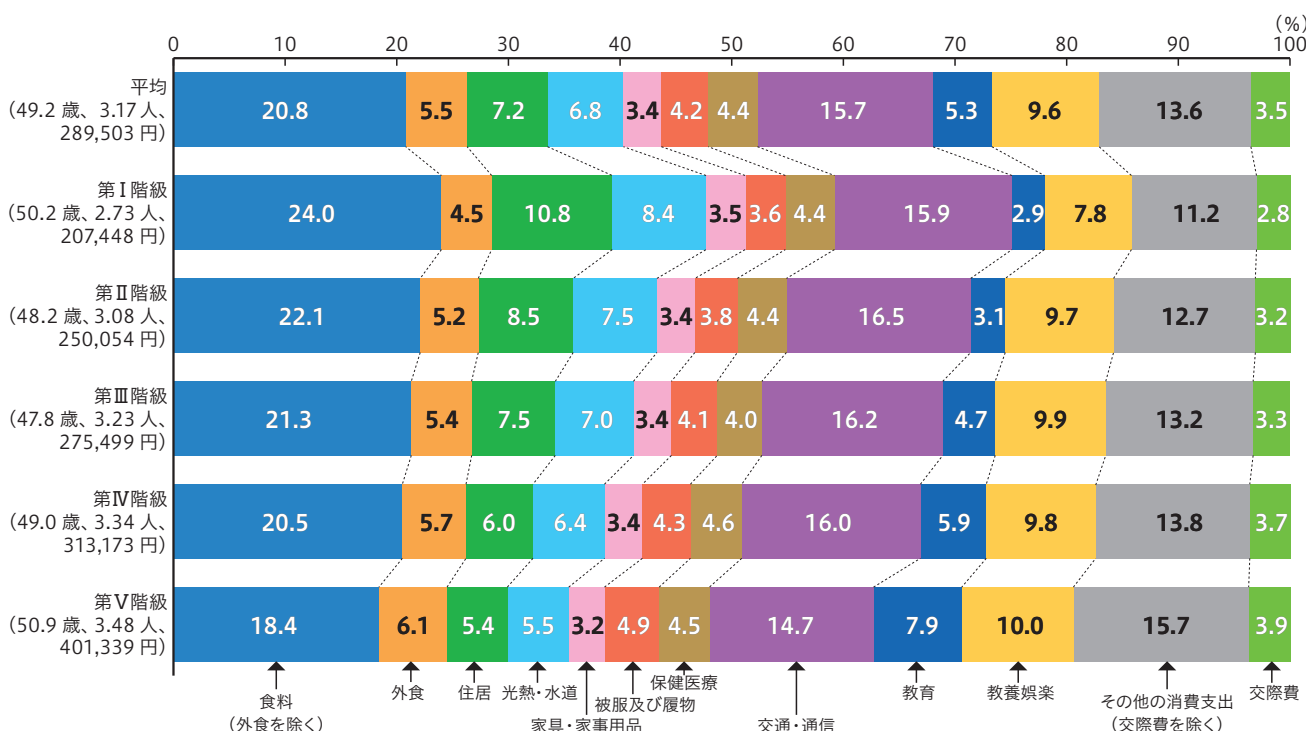
年間収入（万円）

下限	—	450	598	750	980
上限	450	598	750	980	—

■ 収入が高いほど外食への支出割合が高い

・年間収入五分位階級別消費の内訳（二人以上の世帯のうち勤労者世帯、2019年）

消費支出に占める費目別割合を年間収入五分位階級別にみると、年間収入が高くなるに従って「外食」、「被服及び履物」、「教育」の割合が高くなっています。



■ 購入形態「クレジットカード、掛買い、月賦、電子マネー」の割合が最も高い千葉県

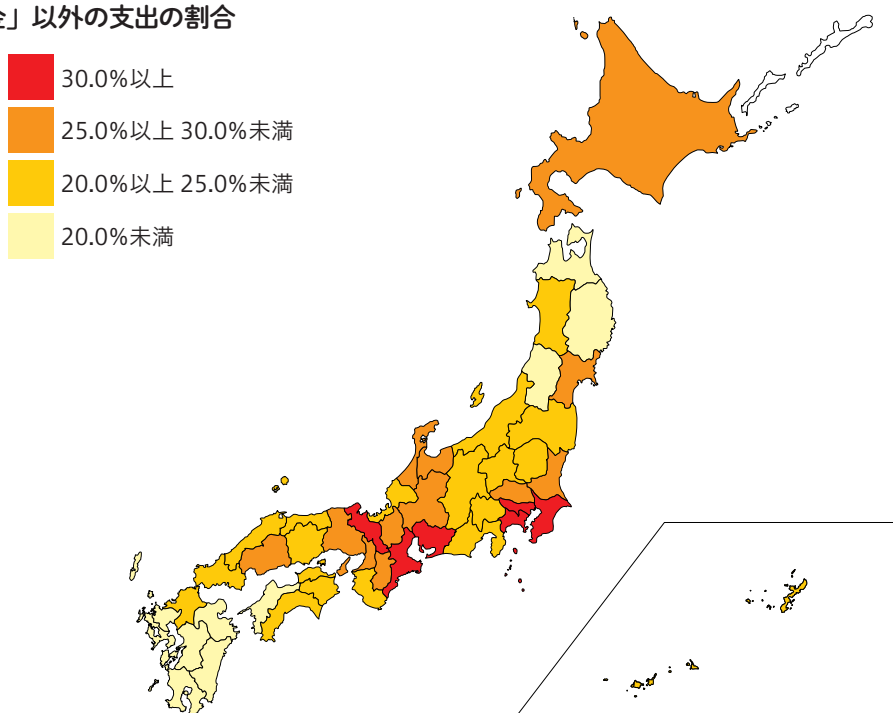
・都道府県別消費支出に占める「現金」以外の支出の割合（総世帯、2019年）

消費支出に占める「現金」以外（「クレジットカード、掛買い、月賦、電子マネー」）の支出の割合を都道府県別にみると、千葉県、神奈川県、東京都などの東京近郊の地域、さらに愛知県、京都府、三重県などで割合が高くなっています。

都道府県別消費支出に占める「現金」以外の支出の割合

順位*	都道府県	「現金」以外の支出の割合
1	千葉県	31.2
2	神奈川県	31.2
3	東京都	31.0
4	愛知県	30.9
5	京都府	30.4
6	三重県	30.1
7	広島県	29.1
8	北海道	28.2
9	宮城県	28.0
10	茨城県	27.9

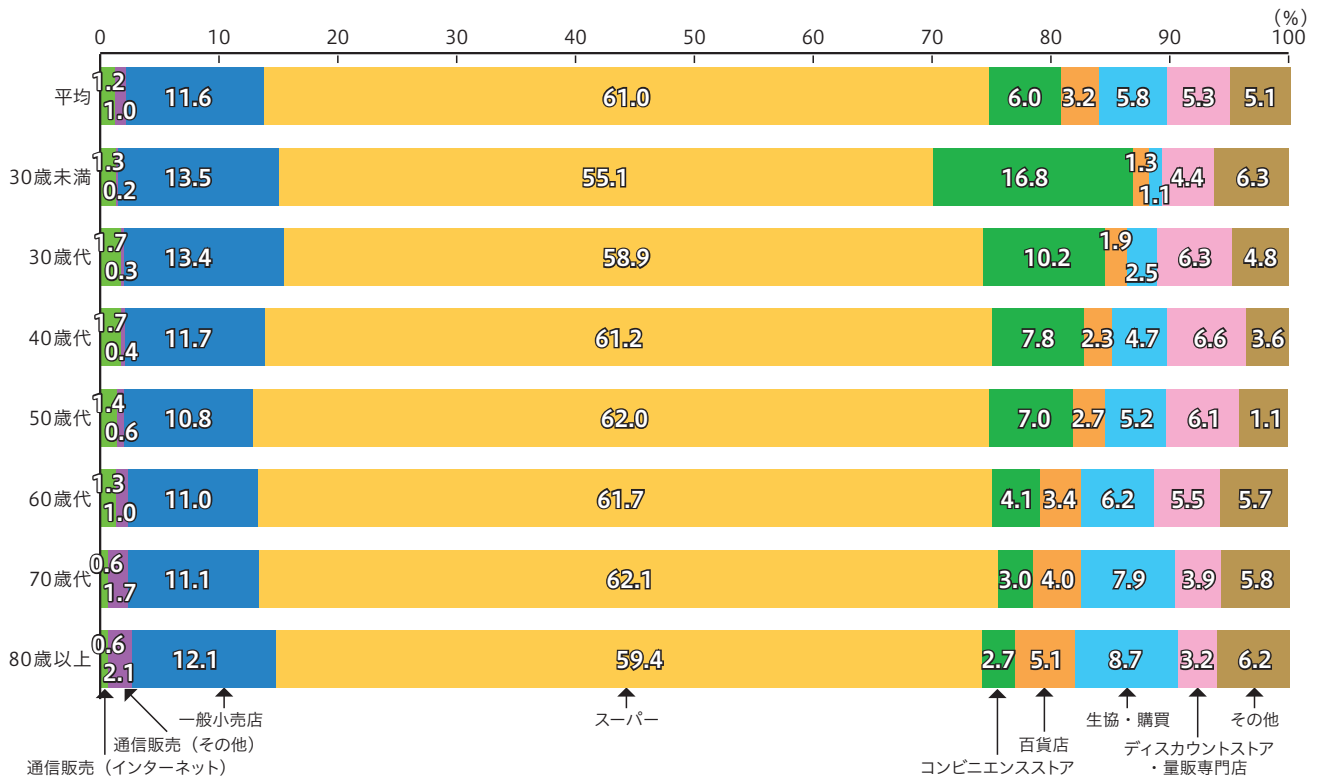
※ 表中の割合は、表示単位に四捨五入している。
順位は表示単位未満を含めた値で作成しているため、割合が同じでも順位が異なる。



■「食料（外食を除く）」の購入先でコンビニ利用が特に多いのは「30歳未満」

・世帯主の年齢階級別「食料（外食を除く）」の購入先別割合（総世帯、2019年）

「食料(外食を除く)」の購入先別割合を世帯主の年齢階級別にみると、全ての年齢階級で「スーパー」が約6割と最も高くなっています。また、「コンビニエンスストア」の割合は、年齢階級が低くなるに従って高くなっており、30歳未満は16.8%と特に高く、平均と比べて3倍弱の水準となっています。



■「通信販売（インターネット）」での購入割合が最も高い東京都

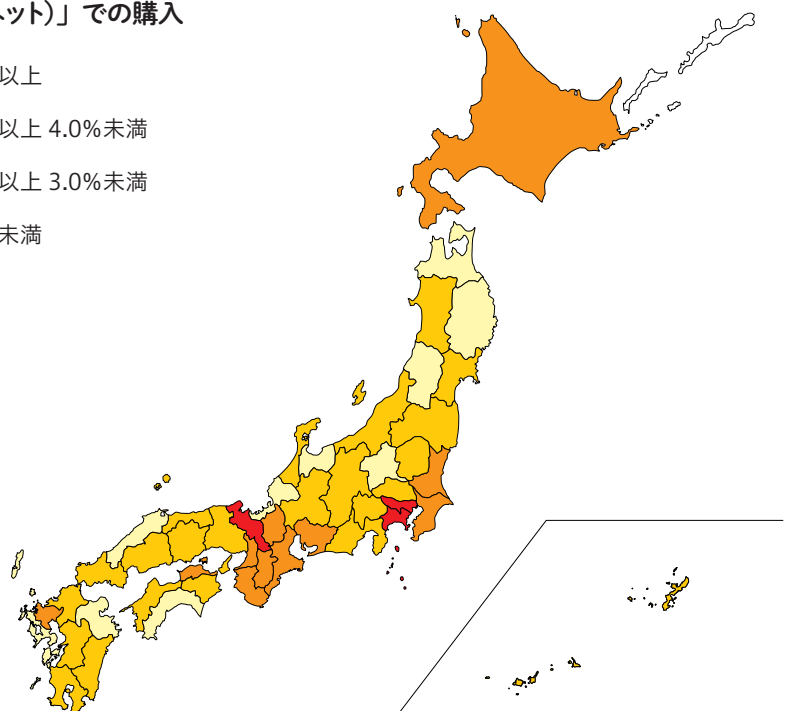
・都道府県別「通信販売（インターネット）」購入割合（総世帯、2019年）

都道府県別に「通信販売(インターネット)」での購入割合をみると、東京都、京都府が特に高くなっています。

都道府県別消費支出の「通信販売（インターネット）」での購入

順位※	都道府県	通信販売(インターネット)の割合
1	東京都	6.0
2	京都府	5.7
3	神奈川県	4.6
4	千葉県	3.9
5	茨城県	3.6
6	奈良県	3.4
7	愛知県	3.3
8	香川県	3.3
9	大阪府	3.3
10	三重県	3.2

※ 表中の割合は、表示単位に四捨五入している。
順位は表示単位未満を含めた値で作成しているため、割合が同じでも順位が異なる。



地方のかがやき

市民とのきずなを大切にしながら未来に向けたプロジェクトを展開

真岡市

栃木県
Moka City

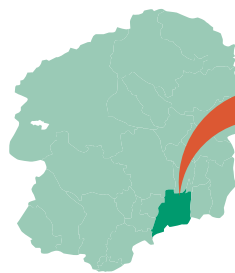


真岡のいちご

真岡市では令和4年度に「いちご王国栃木の首都もおか」を宣言し、約500件の農家が栽培。冬から初夏にかけて、いちご狩りを楽しめるほか、いちごのスイーツを提供する店も多い。



農産物販売交流施設内にあるスイーツ工房「リアンフリーズ」のいちごクレープ。



Moka City

人口：76,918人
(令和6年5月1日現在)

面積：167.34 km²

URL：<https://www.city.moka.lg.jp/>





真岡木綿会館

丈夫で質が良く、絹のような肌ざわりの真岡木綿。その生産工程を見学できるほか、機織り・染色体験もできる（要予約）。



SLもおか

真岡鉄道では、土日祝日に1年を通じて、茨城県下館駅と栃木県茂木駅間を1日1往復、SLを運行。まちのシンボルにもなっている。



真岡工業団地

北関東自動車道・真岡インター周辺に広がる工業団地。現在、91社もの企業が操業する一大工業エリアとなっている。

市制施行70周年を迎えた “いちご王国栃木の首都もおか”



真宗高田派 本寺専修寺

浄土真宗の開祖親鸞が布教の途上、夢でお告げを受け、この地に堂を建立したと伝えられる。全長3mの涅槃像は県指定文化財。



桜町陣屋跡

農村復興の命を受けた二宮尊徳が赴任した陣屋（役所）跡。国指定文化財。隣接した水田「報徳田」で米づくり体験事業を実施している。



日本一のえびす様

「金運招福」「商売繁昌」で知られる延喜式内大前神社の若宮社・大前恵比寿神社に鎮座。全高20mで、国内一の大きさといわれる。

真 岡市は栃木県の南東に位置し、東に八溝山地が連なり、西に鬼怒川が流れる、のどかな田園風景の中を走る真岡線のSLの

姿を見ることができるまちです。古くから芳賀地方の政治、経済、文化の中心地であり、日光を開山した勝道上人が誕生し、親鸞が一堂を建立し、二宮尊徳が農村復興

に努めるといった歴史を有し、江戸時代には特産品の真岡木綿がその品質の良さから人気を博していました。

現在はいちごの名産地として知られるようになった真岡市は100社近くが操業する6か所の工業団地もようし、農業と工業が調和するまちとして発展しています。



真岡市長
石坂真一

生涯幸せに暮らせるまちに

首都東京都から90km圏にありながら豊かな自然を残す本市は農業が盛んで、特にいちごは、生産量日本一の栃木県にあって一番の生産量であり、品質や栽培状況を競ういちご王国グランプリでも大賞を多数受賞していることから、「日本一のいちごのまち」を自負しています。

また本市は市民とのきずなを大切にしながら市街地の活性化を図るとともに、子育てや健康増進、移住などさまざまな分野の「オンリーワン事業」などを通して、若い世代は希望を持ち、高齢者は安心して生涯楽しく暮らせるまちをつくることに努めております。



真岡の夏まつり

真岡市最大のイベント。7月下旬、3日にわたって開催され、2日目は市の中心部が歩行者天国となり、夜には花火大会が開催される。



尊徳夏まつり

毎年8月に開催される尊徳夏まつり。勇壮な尊徳太鼓の演奏や郷土芸能大会、納涼盆踊りが行われ、夜には花火大会が催される。



「新たな思考の場」を求め、市役所を離れ、市内にある蔵を改装した会議室でもワークショップを実施。



20～50代の職員が5グループで研修を重ねた。研修テーマの1つ、おくやみワンストップサービスはこの4月に実現。



DXアドバイザーには専用の職員証ストラップ(通常は赤)が付与される。



DX人材認定制度で職員のレベルアップを図る

デジタル人材確保・育成の取組

デジタルとアナログを融合させて市民や職員などすべての関係者に優しいハイフレックス市役所の実現を目指す真岡市は、手続のオンライン化を拡充する一方で、おくやみワンストップサービスを開始するなど市民サービスの向上に取り組んできました。

令和5年には職員研修、環境整備、評価・認定を柱とするDX人材育成方針を打ち出すとともに、職員のレベルアップを図るため、DX人材認定制度を設け、各部署で希望者を募り、業務課題を検討して改革案を作り上げるワークショップ形式の研修を実施したうえ

で21名の受講者をDXアドバイザーとして認定しています。DXアドバイザーはプロジェクトを提案し、その実現度に応じて、リーダー的役割を果たすDXエキスパートに、さらにマネジメントを担うDXスペシャリストに認定する仕組みとしています。



空き店舗をリノベーションした真岡まちづくり拠点。のべ215名がペンキ塗りなどの作業に参加した。ブリックサインを設置。

五行川河川の緑地には、地元の高校生が制作したRIVER+（リバープラス）のバ

夜の市立図書館で映画鑑賞や影絵などを楽しむ「ナイト・ライブラリー」。初めての夜企画に、100組の親子が来館した。

コミュニティセンターの広場に、おすすめの本を持ち寄り、語り合イベント「珈琲と本と図書館」。



市民による社会実験で中心市街地を活性化

「まちつく」

公共空間を生かすことで中心市街地の活性化を目指す市民によるまちづくり実験プロジェクトが「まちをつくろう」、通称「まちつく」です。令和3年に公募した高校生など20人のメンバーで活動を始め、以来、高校生や大学生などが五行川

の河川敷でのマルシェや小中学生に勉強を教える「寺子屋ドーナツ」、図書館での夜の映画会などを企画、実行してきました。参加した若者にとっては、学校と家の行き来だけでは気づけなかったまちの魅力を知るきっかけになります。

若者が熱心に取り組んでいる姿に大人が触発される効果もあり、真岡まちづくり株式会社や栃木プロレスとの協働事業など活動は広がりをみせることに。同プロジェクトは高く評価され、地域再生大賞優秀賞やグッドデザイン賞などを受賞しています。



「万プー」「栃木の海」と呼ばれて親しまれる井頭公園の「一万人プール」。流れるプールやウォータースライダー、波のプールなどがある。



ウッドテラスが付いていて、バーベキューなどを楽しめる1棟貸しのドームテント。「チャットパレス」のグランピング施設として整備された。



「チャットパレス」の宿泊施設の樹々に囲まれたトレーラーハウスのキャビン。リビングやキッチン、シャワールームを備える。

市の北部には日本の都市公園100選に選ばれた栃木県の都市公園である井頭公園があり、この近くに観光いちご園、さらに市の施設である井頭温泉・宿泊施設「チャットパレス」・農産物販売交流施設「あぐりっ娘」があります。

真岡市はこのエリアの周遊性を高め、多様なニーズに応えられる観光拠点としていくため、令和2

年度に栃木県や各施設の指定管理者などと井頭周辺エリア活性化協議会を発足させて検討を開始、エリア名称を「いがしらリゾート」と命名し、各施設の設備の拡充、アウトドア(連携イベントの実施)など、エリア全体のブランド力の強化に取り組んでいます。

コンセプトは「楽し、癒やし、美味し」。豊かな自然に包まれた広

大なエリアではプールやサイクリング、アスレチックといったアクティビティ、天然温泉、グランピング、いちご狩りなどで幅広い年齢の人たちが年間を通して楽しむことができます。

各施設の来訪者はコロナ禍の時期から急回復しており、真岡市では今後もエリアのブラッシュアップを進めて行く計画です。

暮らしってなっ得!
**真岡市の
ここがすごい!**

マルク合同会社代表
井上真さん



まちのポテンシャルを
生かしたいです



真岡駅前の大谷石の蔵に一目ぼれし、リノベーションして登山用具のブランド「マルク」の店舗にしています。真岡には勧めたい飲食店、持ち味のある雑貨店など宝物がたくさんあることを知り、まちを盛り上げたい、と空き家や空き店舗の活用を行うNPO法人を立ち上げました。

先輩の農家さんたちが新米の私たちを
気にかけてくださるのがありがたいですね



いちごの生産者金子真さんと涼子さん

都内のIT企業で働いていましたが、農業に興味を持ち、5年前に移住して、JAの新規就農塾で1年間の研修を受け、とちおとめの生産に励んでいます。

真岡の新規就農者の受入れはすばらしく、研修後のサポートも万全で、ハウス付きの畑も紹介されたものです。

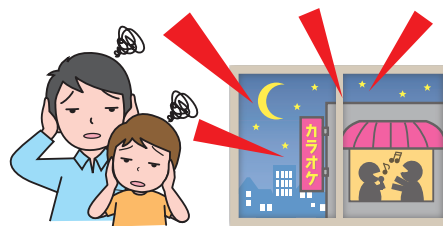
騒音や悪臭などに困ったときは… 市区町村等の「公害苦情相談窓口」に 相談できます

このような被害でお困りですか？



大気汚染

- ・工場からの煙や粉じんで、家や車、洗濯物などが汚れる。
- ・焼却場の煙の中に有害物質が含まれているかもしれない。



騒音

- ・深夜営業店の騒音がひどく、安眠できない。
- ・工場の機械の音がやかましく、体調がすぐれない。

このような身近な「騒音」などによる被害でも、相当範囲にわたる（ある程度の広がりがある）場合は、「公害」となります。公害は、以上2種類のほかに「水質汚濁」「土壌汚染」「振動」「地盤沈下」「悪臭」があり、「典型7公害」と呼ばれています。

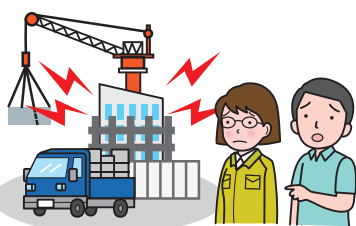
公害で困ったら市区町村等の「公害苦情相談窓口」に 相談することができます

市区町村または都道府県の公害苦情相談窓口では、**無料で相談を受け付けています。**

解決までの流れ

1 苦情相談

市区町村または都道府県の公害苦情相談窓口の担当職員にご相談ください。



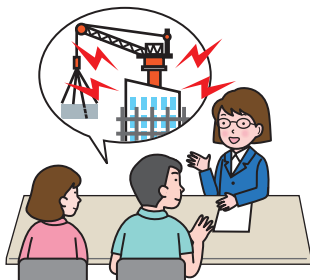
3 改善指導

被害の原因や実態がはっきりすると、担当職員が関係者に対し改善のための指導や助言を行います。



2 現地調査

担当職員が、相談を受けたことについて被害の実情などを調べます。



4 解決！

このようにして公害苦情の解決に努めています。



公害苦情
相談窓口は
こちらから

市区町村または都道府県の公害苦情相談窓口の連絡先は、公害等調整委員会ホームページに掲載されています。
公害苦情相談窓口
https://www.soumu.go.jp/kouchoi/complaint/soudan_madoguchi.html



公害苦情相談で解決できないときは

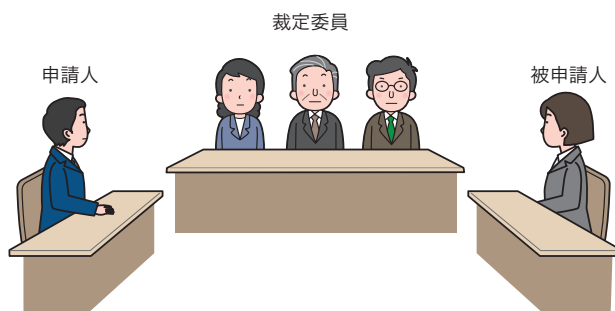
公害苦情相談のほかに、「調停」や「裁定」といった「公害紛争処理」の制度を利用することができます。詳しくは、公害等調整委員会のホームページをご覧ください。

調 停



話し合いによりお互いが合意することで紛争の解決を図る手続
(都道府県公害審査会等・公害等調整委員会)

裁 定



証拠資料を基に事実関係を確定し、法律的判断を下すことにより紛争の解決を図る手続
(公害等調整委員会のみ)

総務省公害等
調整委員会
事務局

公調委 公害相談ダイヤル

TEL 03-3581-9959 月～金曜日 10:00～12:00、13:00～17:00
(祝休日および12月29日～1月3日は除く)

e-mail kouchoi@soumu.go.jp

URL <https://www.soumu.go.jp/kouchoi/>

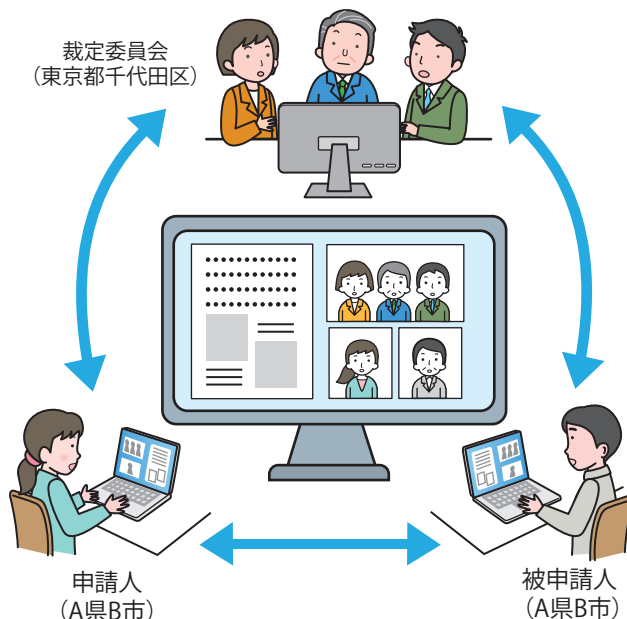
公害等調整委員会

検索



公害等調整委員会では手続のオンライン化を進めています

自宅のパソコン等から、必要な書面の提出ができます。また、従来は東京都にある公害等調整委員会で実施していた意見陳述等を、ウェブ会議方式の導入により、当事者の自宅等からでも行えるようになりました。詳しくは、公害等調整委員会ホームページをご覧ください。



https://www.soumu.go.jp/kouchoi/application_guide.html#heading04



※こちらの記事に掲載しているイラストはイメージです。

災害時に家族・友人の安否や避難場所を簡単に連絡できる 災害用伝言サービスを活用しましょう!

～サービスの利用にあたっては、事前の登録は必要ありません～

体験利用も
できます

地震などの災害発生時には、停電や通信インフラの損壊、通信の混雑などにより連絡手段が限定されます。

そのような場合の**安否確認手段として災害用伝言サービスを活用することが有効**です。

このサービスは、安否確認や避難場所の情報共有を被災地の家族や友人はもちろん、被災地にいない方へも音声や文字情報により簡単に伝えることができるものであり、本年1月の能登半島地震の際にも多くの方に活用されました。

いざというときに利用できるように、以下の体験利用期間中に、サービスの特徴や使い方を確認しておきましょう。

体験利用ができる期間

- 正月三日
- 防災とボランティア週間(1月15日～1月21日)
- 防災週間(8月30日～9月5日)
- 毎月1日・15日

3つの災害用伝言サービスの特徴

災害用伝言ダイヤル(171をダイヤル)

電話を使って安否確認

「171」をダイヤルすれば、ガイダンスに従って操作できます。



特徴

- ・ 固定電話や携帯電話、公衆電話から登録・確認できます。
- ・ 1つの伝言当たり30秒まで録音できます。

災害用伝言板(web171にアクセス)

インターネットで安否確認

携帯電話、パソコンから文字で安否を登録・確認できます。
<https://www.web171.jp/> から利用できます。



特徴

- ・ 選択式の「安否」と100文字以内のコメントを登録できます。
- ・ 登録したことをメール(10件)や電話(1件)で通知することができます。
- ・ MVNOなどの端末からも登録できます。

災害用伝言板(モバイルサイト/専用アプリにアクセス)

モバイルサイト / 専用アプリで安否確認

携帯電話から文字で安否を登録・確認できます。



特徴

- ・ 携帯各社のモバイルサイトTOPおよび専用アプリから登録できます。
- ・ 選択式の「状態」と100文字以内のコメントを登録できます。
- ・ MVNOなどの端末からも確認できます。

災害用伝言サービスの利用方法 / 体験利用

【総務省ホームページ】

https://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/ictseisaku/net_anzen/hijyo/dengon.html





三重県

セキュリティと利便性を両立した 庁内業務環境の実現

地域DXのヒント第5回は、自治体における情報セキュリティの取組について三重県の事例をご紹介します。

三重県では、業務効率と生産性のさらなる向上をめざし、デジタルコミュニケーションの強化と、高度なセキュリティ対策を両立した業務環境を整備するため、業務端末をインターネット接続系へ配置する庁内ネットワークの移行を実施しました。

具体的には、例えば、EDR（※）と言われる端末レベルでのセキュリティ対策等を実装することで、安心してインターネット接続系を利用することができ、多様なクラウドサービスの活用や、安全にテレワークが可能となる業務環境を実現しています。

移行に際しては、複数回の切替

リハーサルを実施し、移行後の不具合を限りなく少なくして臨むとともに、職員側への負担を減らす手法を確保する等、十分な準備・検討や庁内関係各部署との調整、職員への説明により、業務端末と業務システムを一度に移行する方法を採ることができました。

また、このネットワークの移行と併せて、チャットツールを含めた庁内システムをクラウド環境下

に導入しました。これらの利用によるコミュニケーションの円滑化、柔軟な働き方の実現などといった効果のほか、住民への情報提供・回答の迅速化など行政サービス向上も期待されており、新たなネットワーク基盤がより効果的な行政の実現を支えています。

※未知および既知のマルウェア等による悪意ある活動を示す異常な挙動の端末を監視・検出・特定する仕組み。

県庁DXの推進

めざす姿

県民のサービスが変わる!

- ✓ スマートフォンなどでの簡単な行政手続
- ✓ データに基づく政策立案や新しい行政サービス等の創出

仕事の進め方が変わる!

- ✓ デジタルコミュニケーションの促進や業務プロセスの改革
- ✓ 生産性向上、ペーパーレスとオフィス環境向上の実現

職員の働き方が変わる!

- ✓ モバイル型パソコンによる場所を選ばない仕事の実現
- ✓ 高いレベルのワーク・ライフバランスの実現

編集後記

editorial note

8月号をお読みいただきありがとうございます。

今回地方のかがやきで取り上げたのは、いちごの農業産出額が全国1位の栃木県真岡市です。真岡駅は蒸気機関車の形をしており、SLも展示されている有名な駅ですが、「もおか」と読める人が少ないとのことでしたので、この機

会に覚えていただけるとうれしいです。

真岡市はDX人材育成に力を入れています。デジタルとアナログを別の物と考えず、同じ行政サービスを良くするためのツールとして考えるというお話もいただきました。デジタル化は手段の一つであるとのこと、忘れな

いようにしたいと思います。

末尾になりましたが、今回ご協力いただきました皆さまには心より感謝申し上げます。

(広報室 C.H)

あなたの回答で、見えてくる明日。



全国的な家計のいまを把握する国の重要な調査です

令和6年 全国家計構造調査

全国約90,000世帯の方を対象に、調査員が調査票を配布・回収いたします。調査員が伺いましたらご回答をお願いいたします。

実施期間 10月・11月



インターネット回答を是非ご利用ください!
インターネット回答にはたくさんのメリットがあり、大変便利です。



<https://www.stat.go.jp/data/zenkokukakei/2024/campaign/index.html>

詳しくは

全国家計構造調査

検索